

事業所名

わくわくハウス 運動伊奈北校

支援プログラム

作成日 2026 年 3 月 14 日

法人(事業所)理念		子どもたちが心身ともに健やかに育つことを目指し、運動を通じた「成長」と「つながり」の場を提供します。ひとりひとりの可能性を信じ、自己肯定感と社会性を育む支援を行います。		
支援方針		「運動＝楽しい！」を合言葉に、遊びや体験を通して心と身体の発達を促します。新規開設だからこそできる柔軟な支援体制で、子ども・家庭・地域の声に耳を傾け、成長に寄り添うオーダーメイドの支援を目指します。		
営業時間		9 時 00 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	毎日の健康観察、運動前後の体調確認や水分補給を徹底 身体を動かす習慣づけによる生活リズムの安定支援 着替え・整理整頓・身だしなみなど、生活スキルの習得支援		
	運動・感覚	基本動作(歩く・跳ぶ・支えるなど)の向上を図る運動療育 バランス・リズム・感覚統合を取り入れた多様な活動の展開 個別の特性や課題に合わせたプログラム調整(運動が得意・苦手な子への配慮)		
	認知・行動	運動中のルール理解や指示の受け取り方を学ぶ支援 注意の切り替えや衝動的な行動への対応力の育成 活動への集中・やり抜く力を育てる達成感重視の支援		
	言語・コミュニケーション	チーム活動や運動ゲームを通じた自然な対話の促進 話す・聞く・伝える力を育むやり取りの支援 気持ちや要望を言葉で伝える経験を積む機会の提供		
	人間関係・社会性	グループでの活動を通じたルール理解・協調性の育成 挨拶や順番待ちなど、基本的な対人スキルの支援 他者と関わる楽しさを知り、社会性を自然に身につける支援		
家族支援		新規開設だからこそ丁寧に、日々の様子や成長をこまめに共有 保護者の声を反映した柔軟な個別支援の構築 生活リズムや家庭での運動・遊びの取り入れ方をアドバイス	移行支援	初めての通所に慣れる段階から、将来を見据えた支援へ 学校や他事業所との情報連携による環境の橋渡し 子ども自身が「次に進む力」を自分のベースで育てる支援
地域支援・地域連携		地元の運動施設や公園等を活用した地域とのふれあい活動 地域の小学校・医療・福祉機関との連携体制づくりの構築 地域に愛される「ひらかれた療育の場」を目指した活動展開	職員の質の向上	開所初年度から定期的な運動療育研修・振り返りの実施 子どもの発達理解を深める専門的知識の継続的習得 チームでのケース検討や他拠点との連携による実践力の向上
主な行事等		季節ごとの「チャレンジデー」(運動課題や協力ゲームの発表) 保護者参加型の運動交流会・体験会(親子運動あそびなど) 子どもと一緒に創る「新しい行事」の実験・提案も積極的に展開		